



図書館からのお知らせ

◆ 蔵書点検に伴う作業のため臨時休館します

附属図書館は、蔵書点検のため下記のとおり臨時休館いたします。

期間中は、特別利用カードによる入館もできませんのでお早目のご準備をお願いいたします。

中央図書館・医学図書館
8月14日（月）～16日（水）

- * ILL（学外文献取り寄せ）の依頼は可能ですが、引き渡しは17日（木）以降となります。
- * 電子ジャーナル、データベース等のご利用いただけます。（ただし、システム障害等の発生により利用できなくなる場合があります。）

蔵書点検

蔵書全体を書架目録と照合し、蔵書の現状や紛失資料の有無を調査すること。通常、この作業を通じ、破損資料の発見、排架場所の誤りの発見、請求記号の誤記訂正など、副次的な効果が得られる。不明資料については、点検記録を作成し、以後定期的に追跡調査をする。蔵書点検の時期として、1年に1度利用者が最も少ないときを選び実施するのが一般的である。

『図書館情報学用語辞典』第4版

◆ 多人数用イヤホンの貸出を開始

中央図書館にて5人まで同時に音声を聞けるイヤホンの貸出を開始しました。これにより音声・動画コンテンツの同時視聴が可能となります。学習用動画コンテンツをプロジェクタに投影しての同時視聴など、グループでの能動的な学習にお役立てください。



仲間と動画を見るときに
使って欲しいワン!

Contents

蔵書点検のため臨時休館 / 多人数用イヤホン貸出開始	1
貴重書展示 / 公費用コピーカード変更	2
イーブックストライアル / 図書館topic「オープンサイエンス」	3
貸出回数ランキング / 図書館見学等受入 / 編集後記	4

◆ 貴重書展示「挿絵で見るシェイクスピア」実施中



中央図書館では、シェイクスピアコレクションの中から画家ヘンリー・フューゼリ（Henry Fuseli 1741-1825）の挿絵がある『The plays of William Shakespeare』（シェイクスピア戯曲集）を3期に分けて3冊ずつ展示しています。現在は2期目で『マクベス』、『ヘンリー6世』、『トロイラスとクレシダ』の挿絵を見ることができます。この機会にぜひご覧ください！（H29.8.10まで）

	日付	展示作品
第1期	6/1（木）～6/25（日）	『テンペスト』、『真夏の夜の夢』、『ヴェニスの商人』
第2期	6/26（月）～7/18（火）	『マクベス』、『ヘンリー6世』、『トロイラスとクレシダ』
第3期	7/19（水）～8/10（木）	『アントニーとクレオパトラ』、『リア王』、『オセロー』

シェイクスピアコレクションとは？

ウィリアム・シェイクスピアの18世紀の主なテキストが揃う、国内でも有数のコレクション。

旧文部省から配分された全国共同利用外国図書購入費（大型コレクション）により購入。普段は中央図書館特殊資料室に保存されている。閲覧には事前の申請が必要。

画家ヘンリー・フューゼリについて

スイス・チューリヒ生まれのイギリスの画家。代表作「悪夢（ナイトメア）」（1782）。もともとは文筆家だったが、渡英後、趣味として描いたドローイングを画家ジョシュア・レノルズに見せた際に絵画の道を勧められ、画家となる。ローマで8年間修業した後はロンドンに定住し、シェイクスピアやミルトンなどの作品に挿絵を描いた。

◆ 図書館公費用コピーカードが替わりました

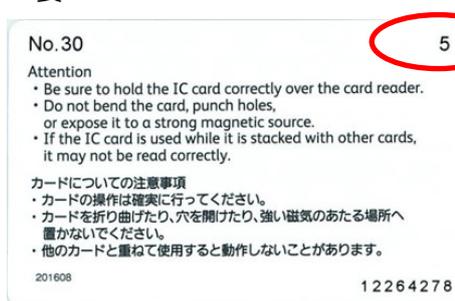
平成29年3月28日（火）に新コピー機へ切り替えとなったことにより、教職員の皆さんにお使いいただいておりましたコピーカードも磁気カードからICカードへ変更となりました。中央図書館の公費用コピー機をご利用になりたい方は新しいコピーカードを発行しますので、**平日8:30～17:00**にサービスデスクまでお越しください。古いコピーカードをお持ちいただくとスムーズに発行できます。

医学部のカード発行については、医学部調達課もしくは保健学科へお尋ねください。

表



裏



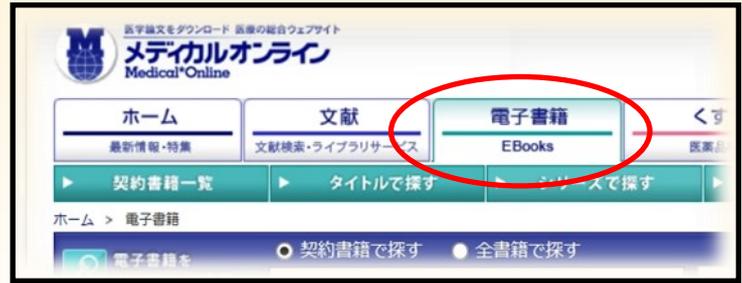
図書館発行のカードには「5」が記載

◆ 医学系電子書籍「イーブックスライブラリー」無料トライアル中！

医学系和文電子ジャーナルを提供しているメディカルオンラインの「電子書籍」約3000タイトルをご利用いただけます。すべて契約時と同じ条件、学認対応、閲覧・印刷OK！

自宅で、図書館で、研究室で是非この機会に電子書籍体験を！！

(H29.10.31まで)



<http://mol.medicalonline.jp/library/ebooks/>

図書館topic

「オープンサイエンス」

図書館の旬な
話題を紹介するワン



研究論文の「オープンアクセス」に研究データ等の研究成果のオープン化「オープンデータ」を加えた「オープンサイエンス」という言葉が注目されています。そこで、「研究データ利活用協議会 公開シンポジウム～オープンサイエンスを巡る世界の最新動向～」へ出席した報告を兼ねてオープンサイエンスの動向について簡単に紹介いたします。

上記シンポジウムでは、文部科学省の丸山修一氏（研究振興局参事官（情報担当）学術基盤整備室）の講演「オープンサイエンスに関する諸施策について」と、東京大学大学院の高木利久氏（理学系研究科生物化学専攻）の講演「データ共有の先行事例の紹介」に加え、各分野の先生方や研究機関の担当者による発表などが行われました。参加者は約200名と主催者側の想定より50名も多く、注目を集めていることが窺われました。

オープンサイエンスについて世界的には平成25年6月に開催されたG8科学大臣及びアカデミー会長会合の共同声明で科学研究データのオープン化について触れられ、その後の平成28年5月のG7茨城・つくば科学技術大臣会合ではオープンサイエンスを推進するための基盤を強化するとの声明が出されました。

国内では、平成27年3月の内閣府の検討会の報告書「我が国におけるオープンサイエンス推進のあり方について」、28年1月に閣議

決定した「第5期科学技術基本計画」、同年2月科学技術・学術審議会学術分科会学術情報委員会の審議まとめ「学術情報のオープン化の推進について」、同年7月日本学術会議の「オープンイノベーションに資するオープンサイエンスのあり方に関する提言」と近年立て続けにオープンサイエンスについて触れた提言等が出されています。

国としては、オープンサイエンスが進むことにより研究者はもとより一般市民まで研究成果を利活用できるようになる、研究成果の散逸防止になる、研究活動の透明性の向上につながるといった効果が期待されることから各種の方策を立ててオープンサイエンスを推進する方針のようです（詳しくは科学技術・学術審議会学術分科会学術情報委員会の審議まとめ「学術情報のオープン化の推進について」をご参照ください。※）。

生命科学や地球観測データ分野など分野によってはすでにオープンサイエンスは進んでいます。しかし、発表では各分野共通した問題として研究データを作成し、提供できる人材の確保・育成が難しいということがあげられていました。研究データの提供だけでは個人の業績に結び付かないため人が集まりにくいとのことでした。データ提供者に対してインセンティブをいかに確保するかが課題とされています。

※【URL】 http://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/gijyutu/gijyutu4/036/houkoku/1368803.htm

貸出回数ランキング(4月~5月)

上位10タイトル

中央図書館

順位	資料名
1	Introduction to international development
2	物理学実験
2	TOEICテスト公式問題集：新形式問題対応編
4	公式TOEIC Listening & Reading問題集 2
4	TOEIC TESTリスニングスピードマスター
6	大学生のための論理的に書き、プレゼンする技術
6	新形式対応TOEICテスト990点新・全方位リスニング
8	秋田県の歴史(県史:5)
8	公式TOEIC Listening & Reading問題集 1
10	電子回路(図解雑学:絵と文章でわかりやすい)ほか

医学図書館

順位	資料名
1	循環器(病気がみえる:v. 2)
2	標準組織学 各論
3	呼吸器(病気がみえる:v. 4)
4	細胞の分子生物学
5	標準組織学 総論
6	脳・神経(病気がみえる:v. 7)
7	呼吸器・胸壁・縦隔疾患(Question bank)
8	産科(病気がみえる:v. 10)
8	TEXT麻酔・蘇生学
8	心臓・脈管疾患(Question bank) ほか

図書館見学等受入(4月~6月)

見学

月日	人数	学校名
5月9日	47	八峰中学校
5月9日	32	山本中学校
5月10日	4	鷹巣中学校
5月10日	37	能代南中学校
5月12日	40	仁賀保中学校
5月15日	3	八竜中学校
5月24日	25	能代第一中学校

月日	人数	学校名
5月24日	30	森吉中学校
5月25日	9	阿仁中学校
5月31日	53	大曲中学校
6月24日	3	能代松陽高校
6月28日	30	角館中学校
6月29日	10	城南中学校



職場体験

月日	人数	学校名
5月10日	5	鷹巣中学校

編集後記

学内異動により4月から思いがけず図書館職員になり、さらに今号から本誌の編集委員という大役を仰せつかりました。図書館員としては未熟ながらも、これまでと変わらない安定した誌面となるのが出来たのではないかと思います。それはひとえにベテランの先輩職員の皆様のおかげでした。あっという間に編集方針が決まり、その後もテンポよく原稿・レイアウトが出来上がり、その手際の良さに感心しきりでした。

図書館業務の幅広さと優秀なスタッフが集結していることを改めて実感しつつ、関係職員の皆様に感謝を申し上げます。

Library News しゅうと!

No.4 平成29年 7月11日 発行

編集 ■ 秋田大学附属図書館出版物編集委員会

発行者 ■ 秋田大学附属図書館

〒010-8502 秋田市手形学園町1-1
中央図書館

TEL: 018-889-2279 FAX: 018-832-4917

MAIL: libriyo@jimu.akita-u.ac.jp

医学図書館

TEL: 018-884-6052 FAX: 018-884-6252

MAIL: ibun@jimu.akita-u.ac.jp